

製品名: CD3 イプシロンウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00067**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,FC,IP
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	リン酸緩衝生理食塩水中のウサギ IgG、pH 7.4、150mM NaCl、0.02%アジ化ナトリウムおよび50%グリセロール。
精製	アフィニティークロマトグラフィー

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,FC 1:50-1:100,IP 1:20-1:50
分子量	Calculated MW: 23 kDa; Observed MW: 23 kDa

抗原情報

遺伝子名	CD3E
別名	CD3E; T3E; T-cell surface glycoprotein CD3 epsilon chain; T-cell surface antigen T3/Leu-4 epsilon chain; CD3e
遺伝子 ID	916
SwissProt ID	P07766
免疫原	ヒト CD3 イプシロンの合成ペプチド

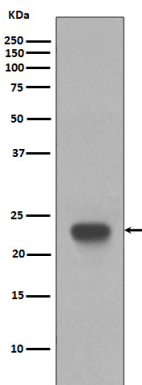
背景

CD3 複合体はシグナル伝達を媒介します。T 細胞が T 細胞受容体 (TCR) を介して抗原に遭遇すると、抗原の量と質に関する情報が細胞内シグナル伝達機構に伝達されます。この活性化プロセスは主に、TCR と直接結合する多ユニットタンパク質複合体である CD3 (Cluster of Differentiation 3) に依存しています。CD3 は、 ζ 、 γ 、 ϵ 、 δ の 4 つのポリペプチドで構成されています。

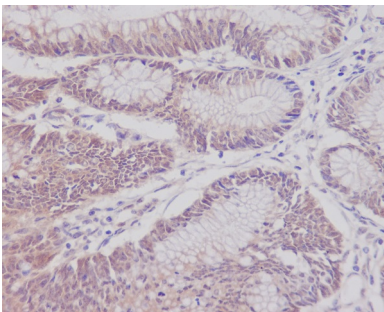
研究分野

免疫学

画像データ



CD3 イブシロン抗体を使用した Jurkat 溶解物中の CD3 イブシロンのウェスタン ブロット分析。



CD3 イブシロン抗体を使用したパラフィン包埋ヒト大腸癌の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。